



発行 日本共産党 寝屋川市会議員団 824-1181(内線2399) FAX 824-7760 Email:jcpncc@cc-net.or.jp No. 2629

太田 とおる 高柳2-49-2 TEL.826-1664 田中 ひさ子 国松町10-36 TEL.823-1714 中林 かずえ 宝町4-33 TEL.839-2289 中谷 光夫 高宮2-19-5 TEL.823-5947 松尾 信次 下木田町12-6 TEL.821-7427

来年度予算案

学童保育の整備費など計上

健康被害が問題の中

廃プラ施設の負担金を計上

12日、日本共産党市議団の15年度予算要望に対して、馬場市長から回答がありました。

15年度予算案は、一般会計で約819億円(前年比6.4%増)、全会計で約1551億円(前年比8.2%増)で、当初予算では過去最高額となっています。一般会計歳出では、土木費が38.7%増、総務費が16.5%増、教育費が15.1%増などとなっています。

歳入では、地方消費税交付金が64%、自動車取得税交付金が26.4%、国庫支出金2.9%、諸収入149.7%、市債が12.5%増となっています。歳出では、高齢者バスカード購入補助(65才以上の住民税非課税)、公立保

育所耐震補強工事、本庁舎・自治会集会所への太陽光発電設置や、市民会館耐震補強工事、大規模盛土造成地マップの作成や本庁舎の非常用発電設備の増設、市民体育館改修工事、対馬江大利線の整備費用などが計上されています。

同時に、住民の健康被害が問題になる中、北河内4市リサイクル組合への負担金が計上されています。また、給食調理業務委託を新たに3小学校で開始(計12小学校)などが予算化されています。

学童 時間も医療助成 高校生までも対象

教育では、小中学校のトイレ改修工事や学童保育の時間延長と6年生までの受け入れに伴う施設整備、エスプアールの耐震診断・空調設備

改修工事、などが計上されています。今年度の補正予算では、子ども医療費助成制度の高校生までの拡充(今年7月から)にかかる1億

5925万円、元氣わくわく商品券1億380万円が計上されています。



2015年度 当初予算総括表 (単位千円、%)

会計区分	15年当初	14年当初	増減率
一般会計	81,900,000	76,940,000	6.4
国民健康保険特会	34,896,000	29,622,000	17.8
介護保険特会	18,514,000	17,204,000	7.6
後期高齢者医療特会	2,841,000	2,714,000	4.7
公共用地先行取得特会	197,000	101,000	95.0
計	138,348,000	126,581,000	9.3
水道事業会計	5,506,000	6,315,000	△12.8
下水道事業会計	11,265,000	10,426,000	8.0
合計	155,119,000	143,322,000	8.2

2015年度の学童保育運営について

◎開所時間 全校で4月から午後7時まで延長

◎高学年のうけいれ

・2015年度から12校

田井小、石津小、三井小、東小、梅ヶ丘小、明和小、池田小、桜小、西小、点野小、南小、楠根小

・2016年度から12校

北小、木屋小、国松緑丘小、宇谷小、第5小、中央小、啓明小、神田小、成美小、和光小、木田小、堀溝小

落札者 前田組グループ

市営住宅再編成

PFI事業落札者市が決める

約40億円の事業で

なぜ1社だけの応募か

18棟の市営住宅を除却し、146戸を建て替えることを主な内容とした、市営住宅再編整備第1期建替事業について、PFI事業の落札者を市が公表しました。(詳細は市ホームページに掲載)

が、なく総合評価の結果、同社に決まったものです。「約40億円の事

業でなぜ一社のみに応募なのか。事前に業者間で談合があったのか」など、市民

から疑問の声がよせられています。

予定価格の99.73%

適正な価格なのか

3月議会で議案として提出されます。事業者は前田組グループ(代表企業/株式会社前田組)とされています。

また、本体工事価格は約39億円で予定価格の99.73%にもなっています。市の他の事業では、最低制限価格で入札する業者が、つづき、契約は抽選で決められる例が多くなっています。

この点についても、市民から疑問の声がよせられています。寝屋川市内の市営住宅は、同和事業として、主に特定の地域に700戸近い住宅が建てられました。老朽化による建替

についても、「特定の地域に偏った住宅をつづけるのか、もっと十分な市民的な議論が必要」という声がよせられています。肝心なことを民間事業者委ねるPFI方式の見直しをふくめ、今後の市営住宅のあり方について、市民的な合意をはかるべきです。

今回の民間事業者の募集・選定方法は「総合評価制限付一般競争入札」(総合評価方式)ですが、前田組1社しか応募

今回の事業では、最低制限価格は設定されていません。「総合評価方式では、価格と品質が総合的に優れた内容の

「第3回桜小校区地域懇談会」を開催しました。きっかけになったのは池田旭町の方からの相談で、自宅前の側溝と道路の改修でした。

を市が負担し、所有者が5分の1を負担しなければならぬことになっています。しかも、1軒だけの要望でなく一定の道路の長さが必要です。

代表企業	代表企業以外の構成企業	担当業務
株式会社 前田組	株式会社 ジャス	設計
	株式会社 田中啓文総合建築研究所	工事監理
	株式会社 マエダエステート	入居者移転支援
	株式会社 エヌ・ケイ興産	用地活用
	株式会社 エフ・エム・シー介護サービス	跡地活用

PFIとは

プライベート・ファイナンス・イニシアティブの略語で、公共施設などの建設・維持管理・運営などを民間の資金や経営能力を活用しておこなう、民間手法の1つです。

民間事業者のねらいは、利益をあげることであり、企業利益を犠牲にして、地域や住民へのサービスは通常あり得ません。

営利企業としてのPFIと自治体行政の公共性との両立が問われます。



中林かずえ

池田旭町公民館で「第3回桜小校区地域懇談会」を開催しました。きっかけになったのは池田旭町の方からの相談で、自宅前の側溝と道路の改修でした。調べてみますと自宅前の道路は「私道」であることが判明しました。側溝は市民負担ですが、私道である道路の改修費用については、幅員4m以上の場合は、5分の4

この地域のみならず、どのよう判断されるのか調整が必要と。とりあえず、ご要望に応じて、私道にかかる固定資産税の非課税申請をご説明しました。